



シャコ伊勢・三河湾系群 令和8年度資源評価結果

生物学特性

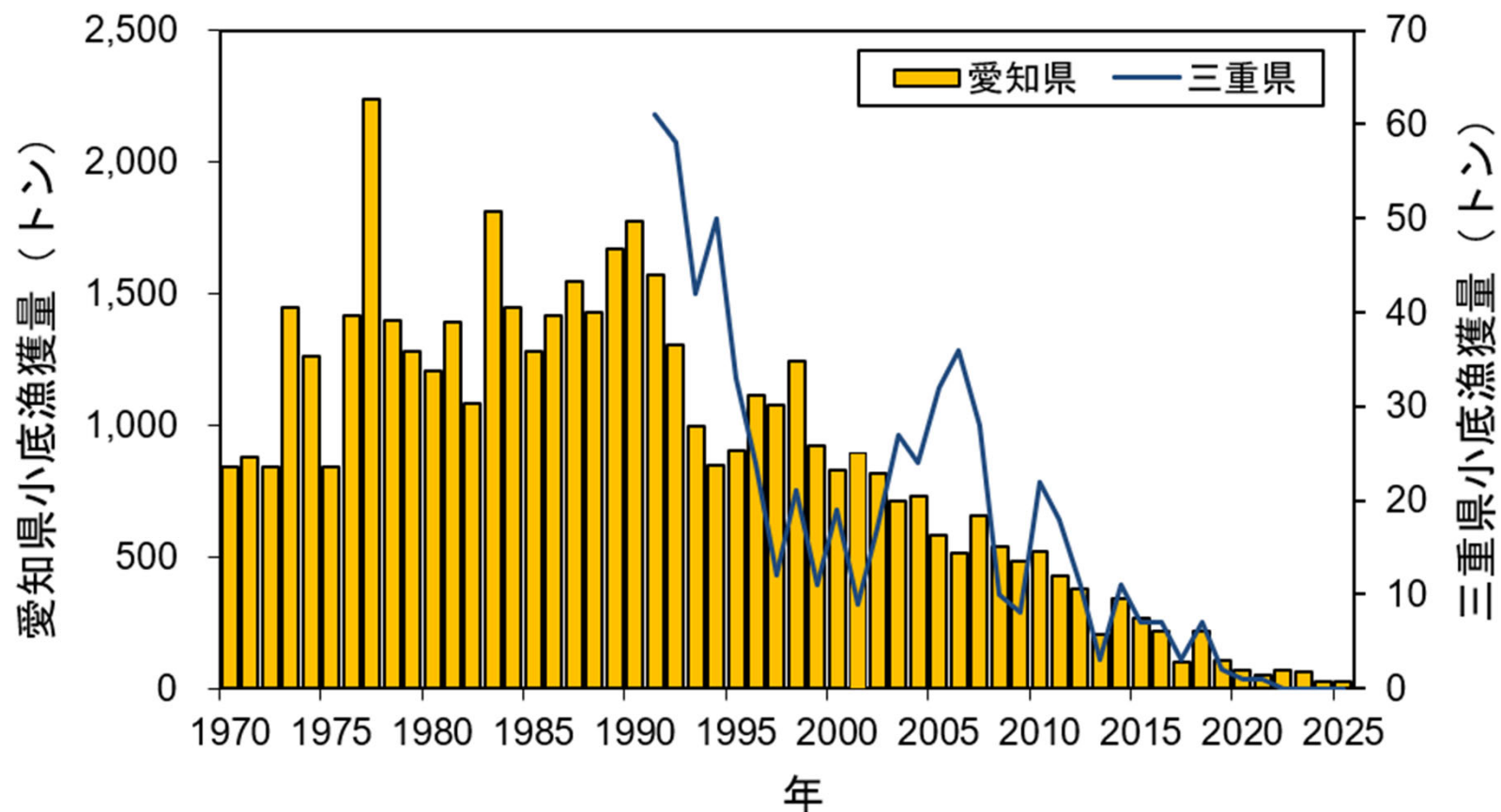


生物学特性

- 寿命：4歳
- 成熟：1歳（100%）
- 産卵期・産卵場：5～9月（伊勢・三河湾内）
- 食性：肉食（東京湾では体長に応じて魚類、貝類、多毛類、甲殻類）
- 捕食者：マアナゴ、ハモ、アカエイ、トラフグ、スナメリ等

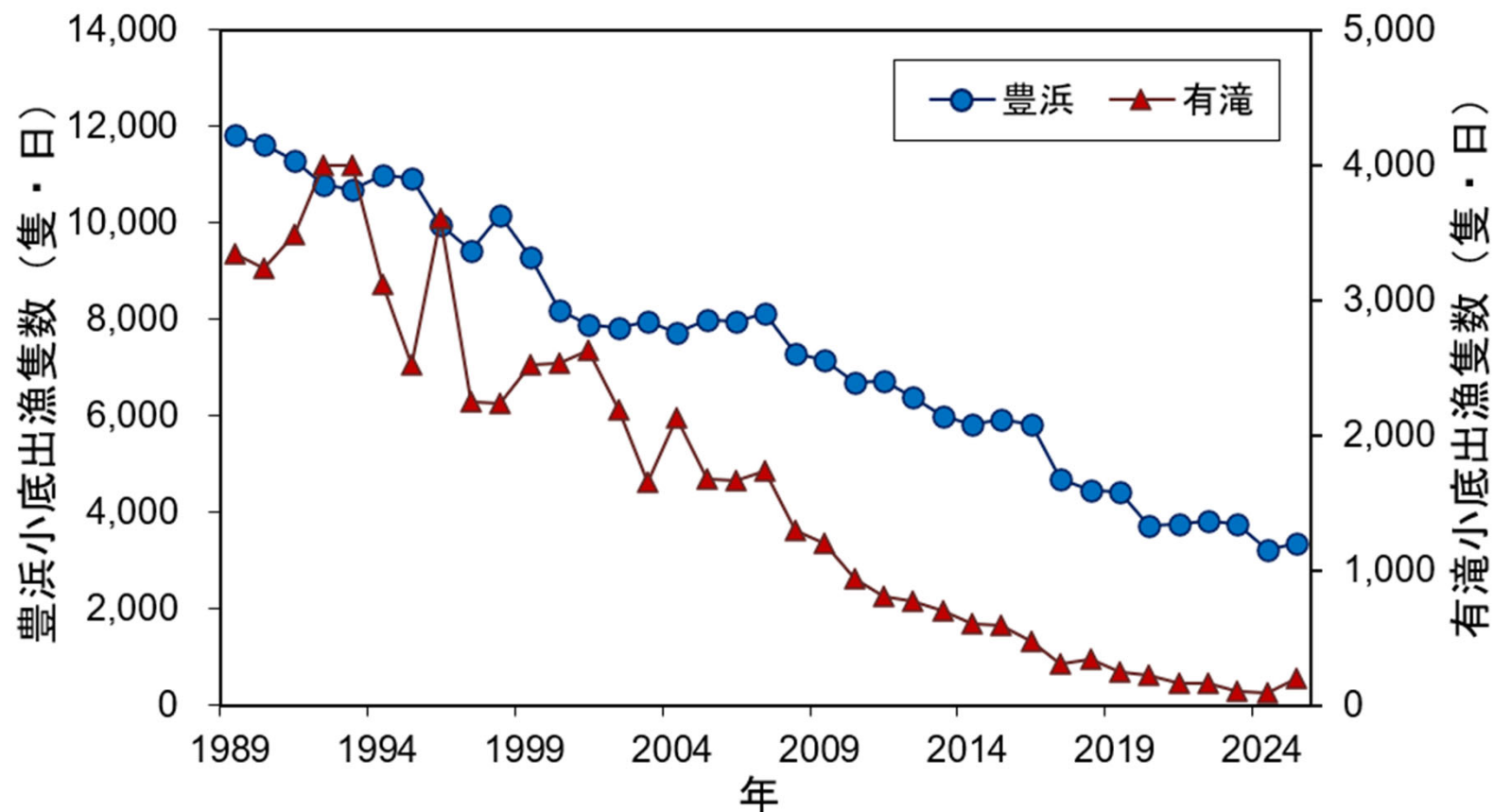
- 主漁期は春から夏

漁獲の動向①



- 小型機船底びき網 (小底) による漁獲がほぼ100%を占める
- 2025年の漁獲量
愛知県：26トン (暫定値)
三重県：0トン (0.5トン未満)
計：26トン

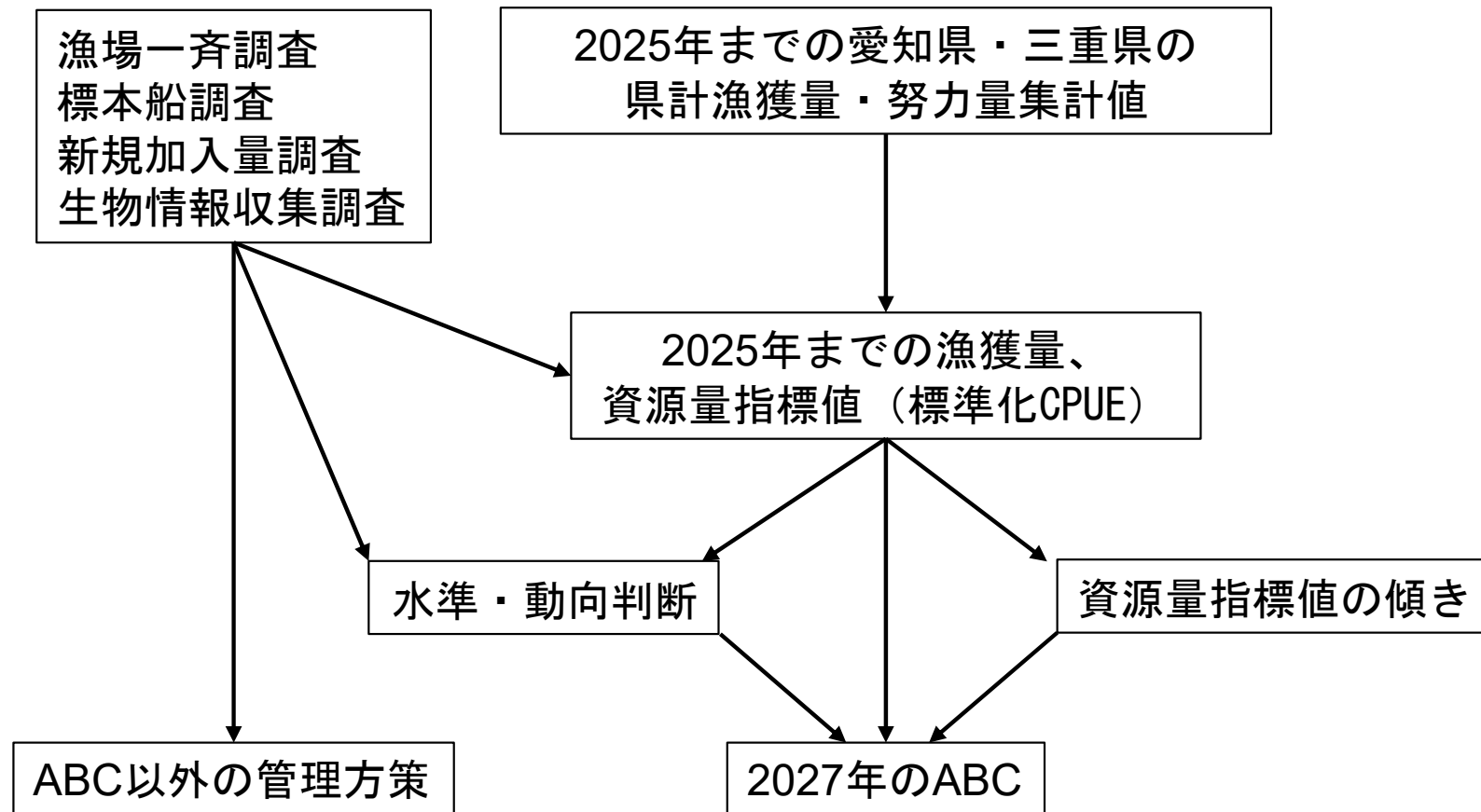
漁獲の動向②



- 愛知県豊浜漁港と三重県有滝漁港の出漁隻数は1990年代以降減少傾向が続いている
- 2025年は両県とも前年から微増

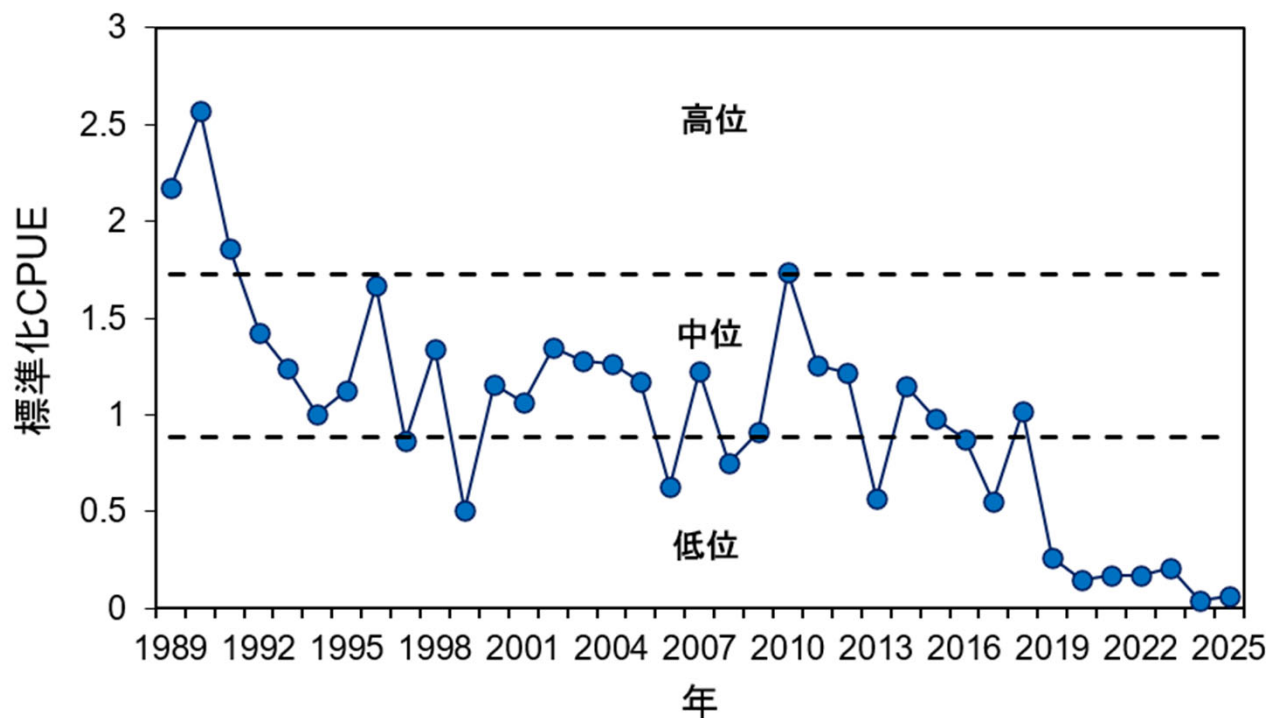
※出漁隻数：小底漁船の総出漁隻数（隻・日）、有滝漁港は夜間操業のみ集計

資源評価の流れ



※ABCは漁業法改正前の考え方に基づく基本規則を適用した値

資源の動向



※水準区分 低位／中位：標準化CPUE 0.88、中位／高位：標準化CPUE 1.73
(過去37年の最大値と最小値の間を3等分して算出)

- 愛知県・三重県主要港の小底の標準化CPUEから判断
- 資源水準：2025年の標準化CPUEは0.06であり「低位」
- 資源動向：直近5年間（2021～2025年）の標準化CPUEの推移から「減少」

※標準化CPUE：分布や操業による偏りを取り除いた、単位努力量あたり漁獲量

資源評価のまとめ

- 昨年度に引き続き標準化CPUEを資源量指標値として用いた
- シャコ伊勢・三河湾系群の資源水準は「低位」、動向は「減少」

2027年ABC

管理基準	Target/Limit	2027年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値（現状のF値 からの増減%）
0.6・Cave 3-yr・ 0.73	Target	14	—	— (—)
	Limit	18	—	— (—)

- 漁業法改正前の考え方に基づく基本規則2-1) により、
 $ABC_{limit} = \delta_1 \cdot Ct \cdot \gamma_1$ で計算
- δ_1 : 0.6 (資源水準に応じて調整する係数)
- Ct : Cave 3-yr (直近3年間 (2023~2025年) の平均漁獲量)
- γ_1 : 0.73 (資源量指標値の直近5年間 (2021~2025年) の傾きと
平均値から算出)